

第97回 北高尾山稜リベンジハイキング

大井 泰典

(株オ オ イ(第6支部)

2020年10月11日曇り時々小雨

10月11日(日)、東塗商ハイキング同好会による北高尾山稜リベンジハイキングが実施されました。

リベンジハイキングというのは、平成27年9月27日(日)の第74回ハイキング、八王子城から北高尾・明王峠経由相模湖というロング計画のリベンジということです。

前回はあまりの蒸し暑さで八王子城出発後、1時間くらい歩いた富士見台で皆すぐに疲れ、大幅ショートカットで高尾駅に向かったというものでした。

今回は、そのリベンジで無理をしないよう明王峠経由相模湖を省いた前回とほぼ逆の夕焼小焼から北高尾山稜経由高尾というコースでした。

10月11日(日)午前8時40分高尾駅北口に集合しました。ハイキング参加者は、磯部さん、石井さん、高橋さん、山本さん、私(大井)の5名。膝が痛い若林さんは打ち上げからの参加でした。

台風14号の影響でピークは過ぎたものの、にわか雨の天気でした。

全員集合後、陣馬高原下行きのバスに乗り夕焼小焼バス停に向かいました。天気が悪いせいかバスはガラガラで、皆ゆったり座って行くことが出来ました。30分弱で夕焼小焼バス停に到着。記念写真を撮ってハイキングスタートとなりました。

はじめ登山口が見つからず苦労しましたが、夕やけ小やけふれあいの里内にあるバーベキュー場の野外ステージ脇に登山口があり、そこから磯部さんを先頭に登って行きました。

小雨まじりで道も滑りやすく、低山ながらアップダウンを繰り返す厳しいコースでした。我々以外の登山者は1名しか見かけず、天候のせいもあるがこのコースのマイナー性を感じました。

ただ前回のような蒸し暑さはなかったので、大変ではありましたが何とか進んでいくことが出来ました。

途中何度か休憩しながら2時間くらい歩き、狐塚峠で昼食となりました。地面が湿っていたので直接座ることが出来ず、ビニールシートを敷いたり、立ったままの食事となりました。雨が止んでいたのも、最悪の傘をさしながらの食事は避けられました。

さっそく石井さんが皆にビールを配ってくれました。また磯部さんがお茶を沸かして皆に注いでくれました。とてもいい香りがして体が温まり、場が和みました。山本さんからお煎餅、高橋さんからチョコレートの差し入れもありました。

30分ほど昼食を楽しみ再び出発となりました。出発直後の下りでアザミの花が沢山咲い

ており、皆の目を楽しませてくれました。また珍しいアゲハ蝶を発見し撮影会となりました。

その後も厳しいアップダウンを繰り返すのですが、雨も止み涼しげで、秋の虫の声を聴きながら快適に進んで行きました。

しかしながら途中から磯部さんの足の調子が悪くなり心配となりました。ここから私と高橋さんと先頭に行くことになりました。

昼食後 1 時間半弱で、ようやく富士見台に到着。ここで今回の目標であるリベンジは達成されました。

ただこの後、今回の計画では裏高尾小仏峠下の大下に向かう予定でしたが、皆さんの要望もあり、ショートカットコースを探し、30分で行ける梅の里入り口バス停へ向かうこととなりました。

富士見台で記念写真を撮って進みますと、すぐに右手に梅の里入り口バス停に向かう分岐となりました。

ただこのショートカットコース、地図上では細い点線になっている怪しげなコース。入り口にも悪路の標示がありました。

恐る恐る進んでいきますと、いきなり蜘蛛の巣だらけの低い木のトンネル。高橋さんに先に行ってもらいました。高橋さんはストックを振り回しながら、蜘蛛の巣を振り払って進んでくれました。

その後しばらく歩いて行くと、急な斜面に直面しました。人が通っているような気配が全くなく、地盤も緩く、登山道が所々崩れている危険な場所でした。何か所かロープが張っており、それを頼りに下りて行きました。ロープが張ってない所は、手をつきながら慎重に下りて行きました。

何とかその斜面を下りますと、次に待っていたのは荒れ果てた沢の下りでした。高低差はないものの、人が通っていないので道筋が分かりにくく、とても苦労しました。途中、ロープを掴まりながら、滑る斜面を下りて行くという危険な場所もありました。

結局30分では収まらず、とてもきついショートカットとなりました。何かの訓練のようなショートカットでした。皆さんの底力に驚かされました。

そして全員無事に梅の里に到着しました。ここは車も通れる広いなだらかな道で、のんびり歩きながらバス停に向かいました。今は咲いてませんが、梅の木が沢山ありました。

そしてバス停で10分くらい待ち、小仏から来るバスに乗り高尾駅北口へ向かいました。帰りもバスはガラガラで皆ゆったり座れました。

高尾駅到着後、電車に乗り八王子駅に向かいました。八王子駅改札で若林さんと合流して、駅の近くの居酒屋“北海道”で打ち上げとなりました。16時という早い時間でしたが、親切な店長さんが一人で対応してくれました。2時間程、ハイキングを中心とした話題で盛り上がり散会となりました。

今回は久々に厳しいハイキングとなりました。コロナ禍ではありますが、感染対策を皆でしっかりとって行って来ました。天気には恵まれませんでした。記憶に残る楽しいハイキングとなりました。